Macintosh 編

第 1 章　ソフトウェアを準備する

第 2 章　カメラと Macintosh を接続する

第 3 章　Caplio Utility を使う

第1章

ソフトウェアを準備する

この章では、必要なシステム環境、Caplio Utility や ImageTouch のインストールなど添付のソフトウェアを使うための準備について説明します。

収録ソフトウェア

付属の CD-ROM からは、次のソフトウェアをインストールすることができます。

ソフトウェア名	ソフトウェアの内容
Caplio Utility（キャプリオ ユーティリティー）	カメラに記録されているファイルを Macintosh に取り込んで保存したり、Macintosh に保存されているファイルをカメラに転送することができます。 ▶▶▶ P.47「Caplio Utility を使う」
ImageTouch（イメージタッチ）	画像の編集、管理を行うためのソフトウェアです。画像の明るさやコントラストを調整する機能や編集機能、ファイル形式の変換機能などを持っています。 ▶▶▶ ImageTouch for Macintosh 第 2 章「ImageTouch を使う」
USB ドライバー	USB ドライバーをインストールすると、カメラと Macintosh を USB インタフェースで接続し、Caplio Utility などのアプリケーションから利用することができます。 標準インストールでは、自動的にインストールされます。カスタムインストールでは、Caplio Utility または TWAIN ドライバーをインストールすると自動的にインストールされます。
TWAIN ドライバー	TWAIN 対応のアプリケーションから、カメラに記録されている静止画像を直接取り込むためのソフトウェアです。

ソフトウェア名	ソフトウェアの内容
QuickTime	QuickTime 4.1.2 が登録されています。 ImageTouch を利用するときに必要です。お使いのバージョンを確認してからインストールしてください。
CarbonLib	Installer CarbonLib が登録されています。 ImageTouch を使用するには CarbonLib のバージョンが J-1.0.4 以上であることが必要です。お使いのバージョンを確認してからインストールしてください。

補足

・ImageTouch を使用するには CarbonLib のバージョンが J-1.0.4 以上であることが必要です。Caplio RR1 Software のインストールを行う前に、CarbonLib のバージョンを確認してください。
J-1.0.4 未満の場合は、Apple 社のホームページから最新版をダウンロードしていただくか、CD-ROM に登録されている CarbonLib Installer フォルダから CarbonLib をインストールしてください。
・上記ソフトウェアに関するお問い合わせについては、各ソフトウェアの ReadMe または PDF 等を確認の上、各社のサポート窓口にご連絡ください。

システム環境

Caplio Utility、ImageTouch をお使いになるには、以下のシステム環境が必要です。

基本ソフトウェア	MacOS8.6/9.0.4/9.1
Macintosh 本体	USB ポートを標準装備している Apple 社製 Macintosh シリーズ
内蔵メモリ	96MB 以上（推奨 128MB 以上） 必要メモリ圧縮ユーティリティーを使用せずに、アプリケーションメモリとして 32MB 以上
ハードディスクの空き容量	10MB 以上（インストール時） 100MB 以上（動作時）
ディスプレイ解像度	640×480ドット以上（推奨800×600ドット以上）
表示色	256 色以上（推奨 32000 色以上）
CD-ROM ドライブ	上記「Macintosh 本体」で使用可能な CD-ROM ドライブ
USB ポート	上記「Macintosh 本体」で使用可能な USB ポート

重 要

・デジタルカメラで記録された文字モードファイルを再生するためには、QuickTime 4.1.2 以上が必要です。

補 足

・動画や非圧縮ファイルなど大きなデータサイズのファイルを扱うときは、ファイル容量に合わせて、Caplio Utility や ImageTouch により多くのアプリケーションメモリを割り当ててください。

ソフトウェアのインストール

Caplio Utility や ImageTouch、カメラと接続するための USB ドライバーなど、必要なソフトウェアをインストールします。

Caplio RR1 Software をインストールする

補足

・ここでは、標準的なインストール方法でのインストール手順を説明しています。Macintosh やデジタルカメラについてよくご存知の方は、必要なものを指定してインストールする方法を選ぶこともできます。

この手順では、Caplio Utility、ImageTouch、USB ドライバー、TWAIN ドライバーがインストールされます。

QuickTime は、P.43「QuickTime をインストールする」で別にインストールします。

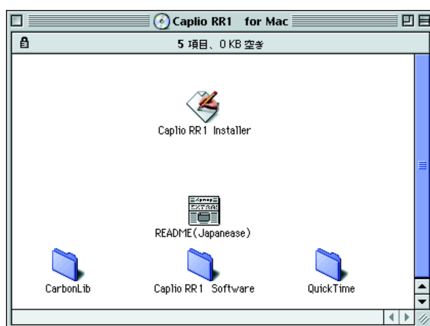
他のアプリケーションをすべて終了させてから、次の方法でインストールを行ってください。

1 Macintosh の電源を入れる

2 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする

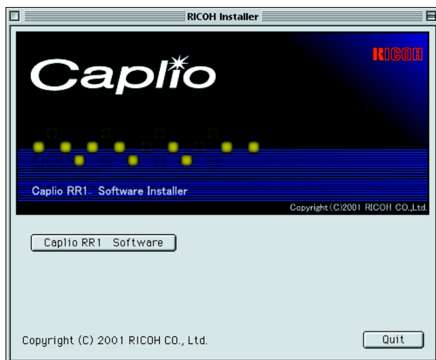
CD-ROM アイコンがデスクトップに表示され、ダブルクリックするとウィンドウが開きます。

3 インストーラーアイコンをダブルクリックする



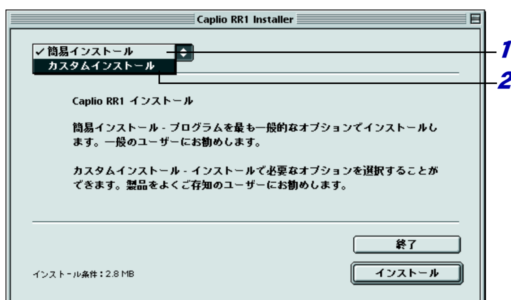
インストーラーが起動し、スタート画面が表示されます。

4 「Caplio RR1 Software」をクリックする



5 ［Caplio RR1 Software］ボタンをクリックする

インストール画面が表示されますので［簡易インストール］を選択し、［インストール］を選択する



1 ［簡易インストール］: Caplio Utility、ImageTouch、USBドライバーをインストールします。

2 ［カスタムインストール］: 必要なソフトウェアだけを選択してインストールします。

インストール先フォルダの選択ウィンドウが表示されます。

補足

・「カスタムインストール」を選択した場合は、カスタムインストール画面が表示されます。インストールしたいソフトウェアをチェックして[インストール]を選択します。
▶▶▶P.43「必要なものだけをインストールするには」

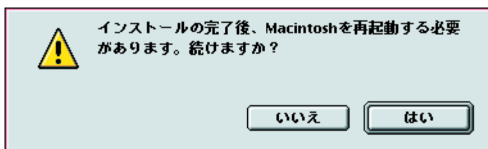
6 インストール先のフォルダを選択し、［選択］を選択する

新しくフォルダを作成してインストールしたい場合は［新規］を選択してください。



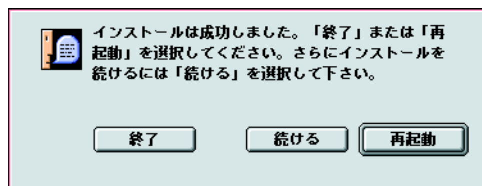
インストール先フォルダに「Caplio RR1 Software」フォルダが作成され、CaplioUtility と ImageTouch がインストールされます。

インストールの完了後、再起動する必要があることを確認するメッセージが表示されます。



7 ［はい］を選択する

インストールが行われ、インストール完了のメッセージが表示されます。



8 ［再起動］を選択する

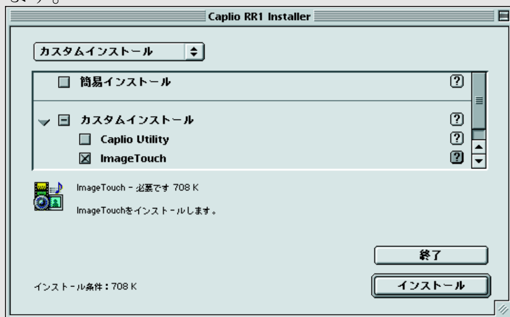
すぐに再起動しない場合は［終了］を、さらにインストールをしたい場合は［続ける］を選択します。

Macintosh が再起動されます。

コラム

必要なものだけをインストールするには

手順 **5** で「カスタムインストール」を選択すると、ソフトウェアを選択する画面が表示されます。ここで、必要なものだけを選んでインストールすることができます。



QuickTime をインストールする

ImageTouch を Macintosh 上で使用するには、あらかじめQuickTimeがインストールされている必要があります。次の手順でインストールしてください。

1 Macintosh の電源を入れる

2 付属のCD-ROMをCD-ROM ドライブにセットする

CD-ROM アイコンがデスクトップに表示されますので、ダブルクリックし開きます。

3 CD-ROM の［QuickTime］フォルダを開く

4 ［QuickTime］フォルダを開く

5 ［QuickTime installer］フォルダの中にある［QuickTime Installer］アイコンをダブルクリックする

QuickTime のインストールが始まります。

6 画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進める

7 インストールの終了後、Macintosh を再起動する

補足

・インストール中にQuickTime Pro 用の「ユーザ登録」ウィンドウが表示されます。QuickTime Pro の「ユーザ登録番号」をお持ちでない場合は、何も入力せずに「次へ」をクリックしてください。

ソフトウェアを削除する

インストールしたソフトウェアを Macintosh から削除する場合は、該当のファイルをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてください。インストールされるファイル名とインストール先フォルダは、次のとおりです。

ソフト（ファイル）名	インストール先フォルダ
Caplio Utility	Caplio RR1 Software
RDC-i USB Driver	システムフォルダ：機能拡張
RDC-i PPC LIB	システムフォルダ：機能拡張
ImageTouch	Caplio RR1 Software
Caplio RR1 TWAIN	システムフォルダ : 初期設定 : TWAIN

重 要

・RDC-i USB Driver と RDC-i PPC LIB は、複数のソフトウェアで共通に使用しています。削除してしまうと、他のソフトウェアが使えなくなりますのでご注意ください。